



吉高ニュース

平成27年10月号

岐阜県立吉城高等学校渉外部

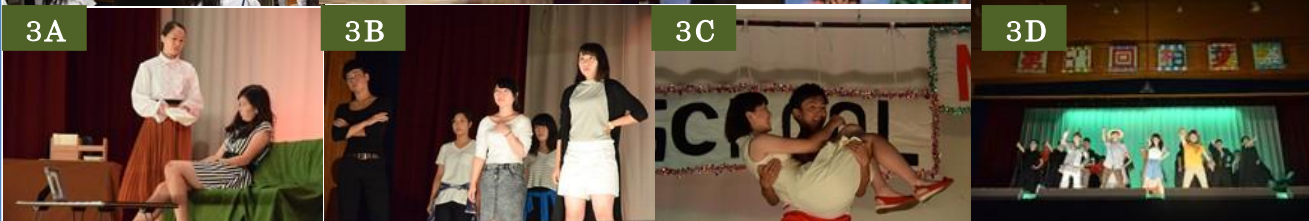
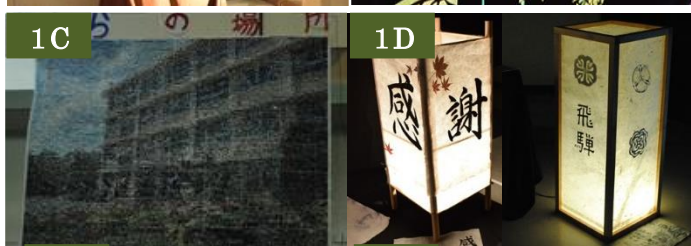
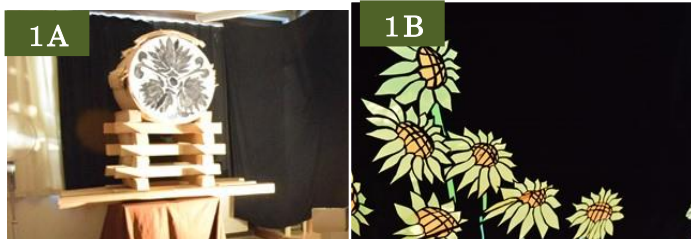
8,9月の様子 ～校訓「行学一致」「自主・創造」「心身の錬磨」～

9/1, 2 第67回 柏葉祭 (文化祭)

『熱くなれ～今できることを全力で～』をテーマに、本校最大の生徒会行事「柏葉祭」が開催されました。生徒が毎年楽しみにしている育友会の皆様による「育友会バザー」も大盛況でした。生徒たちの笑顔は、大きな感動と達成感で輝いていました。どの発表もレベルが高かった中での受賞クラスの紹介です。

ステージ部門金賞：3A, 展示部門金賞：2A, 1D

また、特別企画「東日本大震災から学ぶ」にも多くの参観者があり、実際に被災された方のビデオ・レターを視聴しました。



*地域で活躍する吉城高校

① 9/19, 20 ぼんぼり夢街道

今年10周年を迎えるイベントの実行委員会から本校生徒の協力依頼を受けました。本校が今年度から取り組んでいる「YCK (吉高地域キレメキ) プロジェクト：地域課題解決型キャリア教育」の「地域観光」の一環として、また、本校の様子を地域に知ってもらう絶好の機会として、生徒・教職員が一丸となって取り組みました。

- 1年D組：「ぼんぼり」河合の山中和紙製
- 1年B組：「飛騨の風景」のスタンドグラス
- 選択美術：「吉城高校の風景」山中和紙版
- 選択書道：「今の思い」を漢字一文字で表現
- 華道部：「南三陸のひまわり」テーマに生け花
- 茶道部：「お茶会」を本田邸にて開催
- 写真部：「カベ新聞展と南三陸物産展」の開催



写真部は、被災地支援活動の一環として取り組んでいる「ひまわりプロジェクト」について、カベ新聞で報告し、南三陸町観光協会・南三陸町さんさん商店街とタイアップして、ご当地の特産品の展示販売をしました。ここの売り上げや募金の総額の約三十万円は、すべて南三陸町の復興に役立てていただきます。

② 8/10 小学生サイエンス教室

古川小学校と古川西小学校の児童40名が参加しました。吉城高校の生徒が、まずDNAについて説明し、その後、みんなの前で一緒に実験しながら解説しました。すべての児童が、目を輝かせて取り組んでいました。将来、この中から日本を支える科学者が生まれるかもしれません。



小学生にDNAについて分かりやすく伝えることは、とても大変でした。でも、理解してくれた時のうれしそうな表情を見て、参加して良かったと思いました。(2年生男子)



平成27年度「岐阜県ふるさと教育週間」のご案内

「開かれた学校づくり」の一環として、下記の講演会や公開授業等を実施します。

① 創立記念講演会

日時：11月2日(月) 9:00~10:20 場所：本校体育館

講師：佐藤言一氏 (写真家、宮城県本吉郡南三陸町在住)

演題：「東日本大震災の痛みを忘れない」

対象：生徒、保護者、中学生保護者、地域教育関係者、飛騨市民

② 公開授業

日時：11月2日(月) 10:45~15:25 場所：本校

授業公開：第3限~第6限の授業 対象：保護者、中学生保護者、地域教育関係者、飛騨市民

③ 吉城高校何でも窓口

日時：11月2日(月) 10:45~15:25 場所：本校会議室(管理棟1階)

内容：学校への御要望・御意見、進路・学習・生活の相談等(公開授業時間中担当者待機)

対象：保護者、中学生保護者、飛騨市民

④ 進路フォーラム

日時：11月10日(火) 19:00~20:45

場所：飛騨市文化交流センター「小ホール」

パネリスト：卒業生及び卒業生の保護者

対象：生徒、保護者

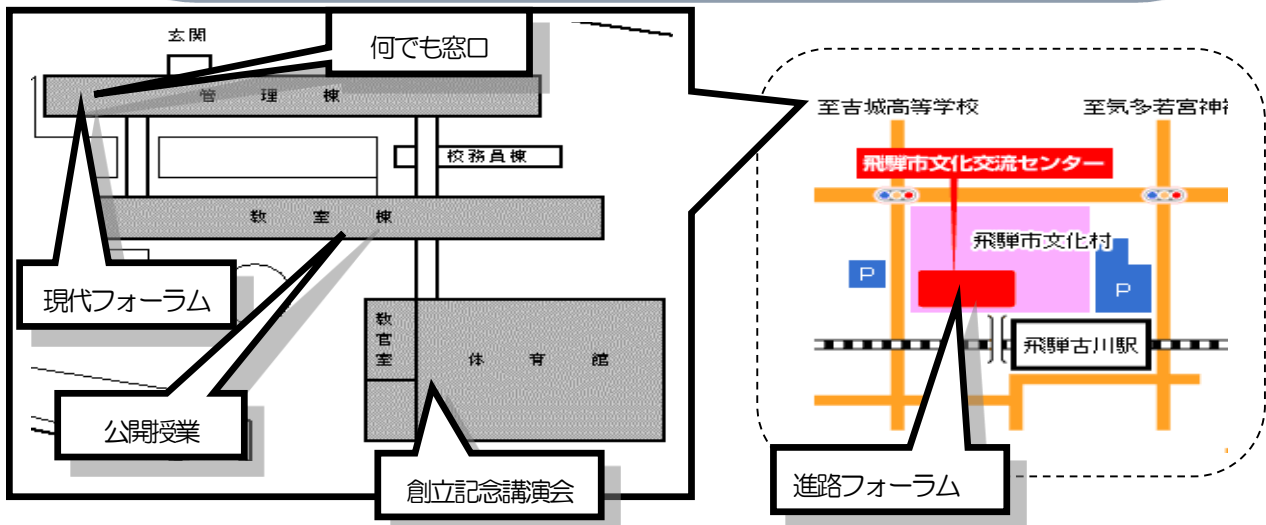
⑤ 第24回現代フォーラム

日時：11月20日(金) 15:50~17:00

場所：本校会議室(管理棟1階)

内容：生徒によるパネルディスカッション

対象：生徒、保護者、地域教育関係者



吉城高校では、「生徒が自分で考え、自分の言葉で発信する力」の育成を大切にしています。

詳しくは、吉城高校までお問い合わせください。(担当：川上)【電話】0577-73-4555

